

LCP (ロジティクス継続計画) 策定サービス

LCP (ロジスティクス継続計画) 策定サービス

Logistics Continuity Plan Consulting Service

現在の拠点の震災リスクがわかる！ 新たな候補地がわかる！

このサービスは船井総研ロジが客観的な視点とデータを元に貴社の物流拠点震災リスクを総合的に評価するものです。立地、周辺環境、倉庫躯体、交通規制などの要素からリスクを可視化することで、貴社の物流体制を評価しませんか？

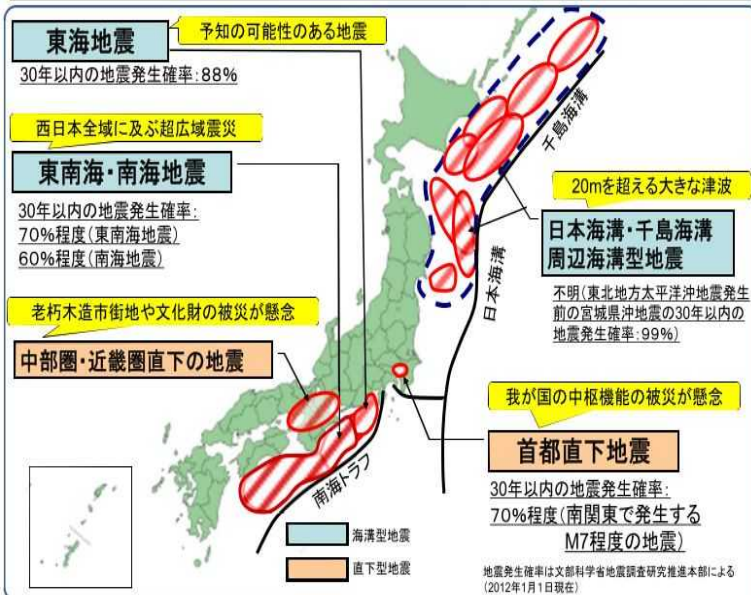
このようなお悩みをお持ちの企業様に
おすすめです

震災時に出荷機能が停止してしまい復旧に時間がかかった。
もう想定外とは言えないが具体的な対策は講じていない。
物流における震災リスクを経営層に伝えていない。
国内を全国1拠点で運営している。
現在、倉庫の移転を検討している。



LCP策定の活動とは？

中央防災会議で検討対象とした大規模地震

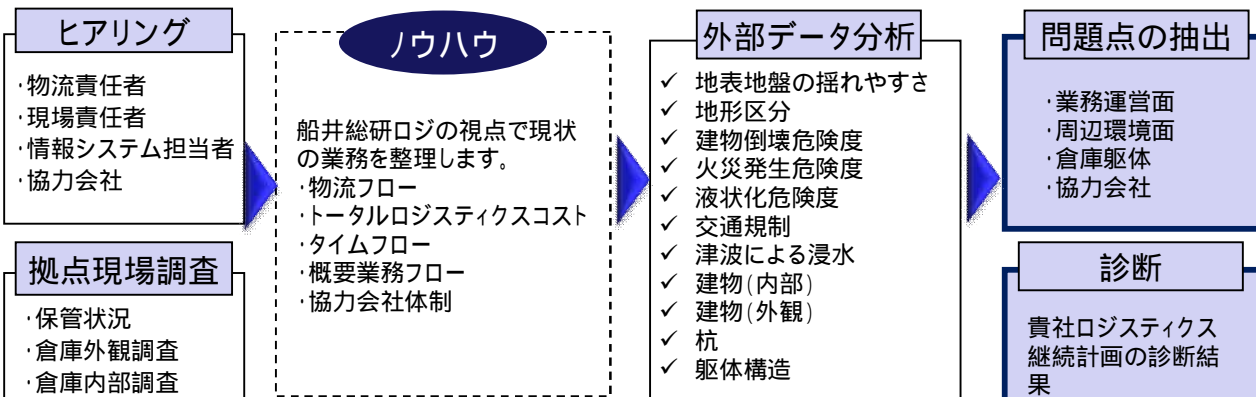


LCP視点の倉庫選定ポイント	LCP視点の倉庫運営ポイント
地盤	マテハン
構造	倉庫設備
津波浸水	業務フロー
交通規制	情報システム
建物倒壊危険度	パートナー体制
火災発生危険度	通勤環境
断層	調達機能

ヒアリング、拠点における現場調査及びデータ分析によって貴社の物流体制を客観的な視点・データに基づいて整理、分析します。

また、現状の倉庫自体の震災リスク及び立地から見たリスクを勘案し、総合的に貴社の震災リスクを評価します。

新たな立地選定も加えてシミュレーションすることで、コスト面及びリスクを可視化したうえでの選定が可能になります。



船井総研ロジ株式会社

実績データがない企業様はご相談ください

大阪オフィス TEL: 06-6370-0271
無休オフィス TEL: 03-5745-0781

成果物は？

【現状分析】

1. 物流フロー図
2. コストマップ
3. センタータイムフロー図
4. 概要業務フロー図
5. ヒアリングレポート
6. 現場視察レポート
7. 外部データ分析レポート

【問題点レポート】

1. 業務運営面
2. 周辺環境面
3. 倉庫躯体
4. 協力会社

【あるべき姿提案資料】

1. 貴社ロジスティクス継続計画の診断結果
2. 候補地のピックアップ

成果イメージ

診断項目詳細

それぞれの結果が個別にわかり、改善すべき点が見えてきます。
定量的な診断のみでなく、定性的な診断も致します。

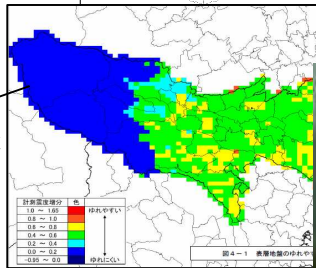
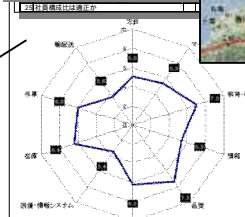
総合的な診断結果

御社の拠点震災リスクが一目でわかります。

揺れやすさ診断

周辺地盤の揺れやすさなどを考慮して、候補地の優先順位を設定します。

項目	現状	改善点
業務フロー	不明	フロー図作成
コスト	不明	コストマップ作成
センタータイム	不明	センタータイムフロー図作成
概要業務フロー	不明	概要業務フロー図作成
ヒアリング	実施済み	ヒアリングレポート作成
現場視察	実施済み	現場視察レポート作成
外部データ分析	実施済み	外部データ分析レポート作成



周辺断層の状況

現在の倉庫環境や今後の倉庫立地選定において断層の状況も加味して評価します。

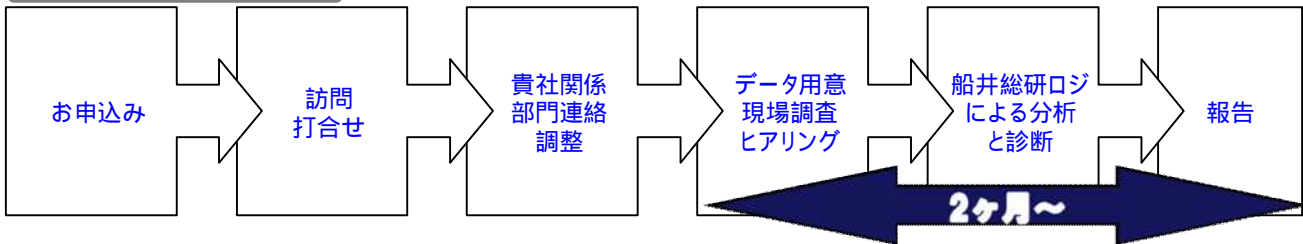
津波浸水に対する評価

倉庫の立地するエリアの津波情報及び海拔のデータをもとに津波浸水に対するリスクを評価します。

倉庫躯体の診断

倉庫内部及び外部、構造を客観的にみることでリスクを診断します。

進行手順



費用・備考

費用

応相談
※倉庫規模により異なります

実施事項

- ① 全体ヒアリング
- ② 倉庫現場調査
- ③ データ分析
- ④ 診断報告

必要データ

- ① 入荷実績
- ② 出荷実績
- ③ 倉庫図面
- ④ 請求明細(1ヶ月分)
- ⑤ 物流に関する契約書、見積り
- ⑥ 組織図

備考

- ① 倉庫1拠点
- ② 実績データが必要
(※紙の場合は別途相談)
- ③ 交通・宿泊費別途
- ④ 期間:2ヶ月~

お問い合わせ
お申し込み



f-logi 船井総研ロジ株式会社

大阪オフィス
〒530-0033大阪市東淀川区東中島1-8-10
TEL:06-6370-0271 / FAX:06-6370-0273

f-logi

検索



東京オフィス
〒141-0031東京都品川区西五反田6-12-1 船井総研ビル
TEL:03-5745-0781 / FAX:03-5745-0782